

国語

にほんご

中国人民解放军
外国语学院

④

ZC414JX

7/1981

日本語読本第四冊目次

第一課 手紙二通 一

単語の解釈 七

一、近付く 二、到底 三、うらやましい

四、なんだか 五、..... ぶり

文法の註釈 九

一、敬語助動詞「れら」「られる」

二、接続助詞「ては」(動作のくりかえしを表す)

三、終助詞「かしら」 四、文型「お..... いただく」

第二課 級長のねがい 二〇

単語の解釈 二四

一、馬鹿 二、まま 三、えらい 四、ろくろく

文法の註釈 二七

一、比況助動詞「みたいだ」

二、副助詞「なんか」

三、副助詞「だけ」(二) (「だけの」)

四、「って」

五、文型「……させてもらう」

六、文型「……てばかりいる」

第三課 おはようございます……………三八

単語の解釈……………四三

一、きづく……………二、みえる……………三、ただちに

文法の註釈……………四五

一、副助詞「こそ」……………二、副助詞「ばかり」(三)

三、副助詞「なり」……………四、文型「……ずにはいられない」

五、文型「動詞ともなく……」

第四課 駅弁うって十三年……………五六

単語の解釈……………六三

一、応える……………二、つらい……………三、……たて

四、いかにも……………五、せいぜい

文法の註釈……………六六

一、格助詞「に」(並列を表わす)	二、接続助詞「ものの」
三、副助詞「なんて」	四、文型「……から……にかけて」
五、文型「……する一方だ」	

第五課 ある印刷屋さんのこと……………七六

単語の解釈……………	八三
------------	----

- 一、すえ
- 二、しまつ
- 三、まぎわ

- 四、なんら
- 五、気がしない

文法の註釈……………	八六
------------	----

- 一、接続助詞「ところ」「ところが」
- 二、文型「……わけだ」

- 三、文型「……わけにはいかない」

- 四、文型「まさか……ないだろう」

- 五、文型「まるで……ようだ」

第六課 抗議する義務……………九六

単語の解釈……………	一〇一
------------	-----

- 一、むやみ
- 二、どうも
- 三、なんとなく

四、やかましい

文法の註釈……………一〇四

一、文語推量助動詞「べし」……………二、文型「……というよりも、むしろ……」

三、文型「……にかざる」「……にかぎらない」

四、文型「というのは……からだ」

第七課 均衡を失った現代社会……………一一四

単語の解釈……………一二〇

一、いまさら……………二、いわば……………三、なにも

四、あげくに

文法の註釈……………一二二

一、文型「……による」……………二、文型「……までもない」

三、文型「……とみる」

四、格助詞「に」（動作、状態の内容をあらわす）

第八課 新聞……………一二一

単語の解釈……………一四〇

一、ときとして

二、やむをえない

三、おそれ

四、……いい（……よい）

文法の註釈

一、文語比況助動詞「ごとし」

二、文語形容詞「なし」

三、文語格助詞「より」

四、文型「……わけではない」

五、文型「……とはかぎらない」

六、文型「……にわたって」

一四二

第九課 陶工かきえもん

……………一五四

単語の解釈

一、すぎる

二、とめる

三、まわる

四、どうかすると

一六〇

文法の註釈

一、格助詞「と」（動作、作用の状態をあらわす）

二、格助詞「に」（動作のくりかえしをあらわす）

三、文型「……ていられない」

四、文型「いくら……ても」

五、文型「……たいものだ」

一六三

第十課 いなむらの火

……………一七四

単語の解釈……………一八一

一、べつに……………二、いきなり……………三、やられる

四、ぶつかる

文法の註釈……………一八四

一、文型「……かとおもうと」……………二、文型「……とは反対に」

三、文型「……ばかりになっている」……………四、終助詞「ぞ」、「ぜ」

第十一課 日本文化の特色……………一九四

単語の解釈……………二〇〇

一、かぎり……………二、以上……………三、うる

文法の註釈……………二〇二

一、接続助詞「ては」……………二、否定推量助動詞「まい」……………(二)

三、助詞「とて」……………四、文語副助詞「のみ」

五、文型「……はずがない」……………六、文型「……にきまっている」

第十二課 日本の気象……………二一五

単語の解釈……………二二二

一、わりあい	二、かりに	三、……がたい	二二四
文法の註釈……………			
一、文語接続助詞「つつ」		二、文語完了助動詞「たり」	
三、文型「……なるもの」		四、「……ざる体言」	
五、文型「……かぎりだ」			

第一課 手紙二通

(一) 先生への手紙

西山先生、お元気ですか。早いもので、お別れしてから、もう、二年たちました。先生が残して行かれた富士山の写真は、今も、わたしたちの教室にかざってあります。

「富士山を見ていると、ぼくは、気持がすっきりするんだ。」とおっしゃっては、写真をじっとみつめていられたのを、わたしたちはよく覚えています。そうして、五年、六年と教室が変るたびに、新しい教室へ運んではかざってきました。

わたしたちも、卒業の日が近づきました。富士山の額の下で、将来のことなどを話し合うようになりました。

そこで、先生にお願いがあります。卒業にあたって、ひと言、わたしたちの心の支えになるようなおことばをいただきたいのです。

そのおことばで、目下編集中の卒業文集をかざりたいと思います。

次の通りお送りいただければ何よりです。

期日、二月十五日まで

長さ、四百字づめ原稿用紙二枚ぐらい。

寒さのきびしいおりから、先生のご健康をお祈りいたします。

さようなら

十二月十五日

六年二組一同

西山良太郎先生

(二) 伊豆の下田から友へ

ずいぶんご無沙汰しました。その後もお元気かしら？ 気にはしながら失礼ばかりしてほんとうにご免なさいね。

わたし、三日間の休暇をとって、ブラリと伊豆の下田にやってきました。

二年ほど前、やはり一人で初めてやって来たとき、すっかり気に入ったので、また、思い立ったのだけれど、ここ下田には、東京にはない美しい自然があつて、とてもすてきです。さすがに空気はひんやりと澄んで、久しぶりに自然に触れた感じがします。いつもこの下田に劣らぬさわやかな自然に生きているあなたには、わたしのこの素

朴な喜びはとうていわかってもらえないでしょうね。自然に生きる——ただそれだけで、わたしはあなたが本当にうらやましいと思います。

いつもどんよりと曇った東京の空、年年よこれを増して行く東京の空、つくづく東京の空の下がいやになりました。すがすがしい下田の空気を吸っていると、命の洗濯という言葉さえ思いたします。その命の洗濯もきょうとあすとあさってとたった三日間、なんだかわびしい話だけれど、すこしは生き返ったような気持ちになれるのじゃないかと期待しています。

この三日間、せいぜい自然に生きて、大いに英気を養うつもりです。これから夕食後の散歩としゃれます。

では、きょうはこれで。お元気でね。

七月八日

山田きぬ

大川マリ子

単語の註釈

(一)

西山良太郎（にしやまよしとろう）（人名）

西山良太郎

別れる「わかれる」

残す「のこす」

かざる「飾る」

すつきり

じっと

みつめる「見詰める」

覚える「おぼえる」

運ぶ「はこぶ」

近づく「ちかづく」

額「がく」

話し合う「はなしあう」

あたる「当る」

一言「ひとこと」

支え「ささえ」

目下「もっか」

編集「へんしゅう」

(自、下二)

(他、五)

(他、五)

(副、自、サ)

(副)

(他、下二)

(他、下二)

(他、五)

(自、五)

(名)

(自、他、五)

(自、五)

离别，握别

留下

装饰，润色

(心情) 舒畅，轻松

① 一动不动地，一声不响地

② 目不转睛，盯盯地

凝视，注视

① 觉得，感觉，② 记住，学会

搬运，运送

走近，靠近，接近

匾额，装入框内的画、照片

(在一起) 说话，商谈

「…にあたって」表示「当…时

候」

一言两语

支柱

当前，目前

编辑

期日〔きじつ〕

(名)

期限，日期

——づめ〔——詰め〕

(接尾)

装进，放入

原稿用紙〔げんこうようし〕

(名)

稿纸

おりから〔折柄〕

(名、副)

①正当那时，②(书信用语)

当…的季节

(二)

伊豆〔いず〕

(地名)

旧国名(现在的静岡县的东部)

下田〔しもだ〕

(地名)

下田(在静岡县)

ご無沙汰〔御ぶさた〕

(自、サ)

(书信用语)久未通信，久疏问

候，少见，久违

気にする〔きにする〕

(连)

担心，放在心上，介意

ご免なさい〔御めんなさい〕

(句)

对不起，请原谅，请勿怪

休暇〔きゅうか〕

(名)

休假

休暇をとる〔きゅうかを取る〕

(连)

请假

ブラリと

(副)

信步(而行)，闲散貌

気に入る〔きにいる〕

(连)

称心，如意

思い立つ〔おもいたつ〕

(他、五)

起…念头，想要(作…)

ひんやり

(副)

凉爽

澄む〔すむ〕

(自、五)

澄清，清澈，清爽

触れる〔ふれる〕

(自、他、下一)

接触，摸

思いがする〔おもいがする〕

(连)

感到，觉得

劣る〔おとる〕

(自、五)

劣，亚于

さわやか〔爽やか〕

(形动)

(心情) 爽朗，愉快，(天气)

素朴〔そぼく〕

(形动)

晴朗，明朗
朴素，质朴，单纯，纯真

うらやましい〔羨ましい〕

(形)

羡慕，嫉妒

どんより

(副、自、サ)

阴沉沉，(眼睛、色度等) 混浊

暗淡

年年〔ねんねん〕

(副)

毎年

よごれ〔汚れ〕

(名)

汚染，肮脏

増す〔ます〕

(自、他、五)

増加

つくづく

(副)

①痛切地，深刻地②完全，真，

很

いや

(形动)

讨厌

すがすがしい〔清清しい〕

(形)

清爽，清新

わびしい〔侘しい〕

(形)

寂寞，凄凉

生き返る「いきかえる」

(自、五)

起死回生，恢复生气，苏醒过来

吸う「すう」

(他、五)

吸

命の洗濯「いのちのせんたく」

(连)

休养，喘口气

期待「きたい」

(名、他、サ)

期待，期望

せいぜい「精々」

(副)

尽量，好容易

英気「えいき」

(名)

英气

養う「やしなう」

(他、五)

养

しゃれる

(自、下一)

有风趣

単語の解釈

一、近付く「ちかづく」(自、五)

(一) 走近、靠近、来临

表示人或物走近另一人或物(或场所)；也可以表示某

一日期的来临、来临。

彼はちかづきながら、丁寧にお礼をした。

波があらくて、難波船に近づくことができなかった。

あぶないところには近づかない方がいい。

メーデーが近づいてきた。

(二) 接近 表示人与人之间的接近。

あの人は近づきやすい。

あんな悪い人には近づいてはいけない。

二、とうてい「到底」(副词) 无论如何也……、怎么也……
应。

它与否定谓语相呼

今からじゃとうていまにあわない。

あなたの意見にはとうてい賛成できない。

こんな短い時間ではとうてい暗誦できない。

革命事業は一人か二人では到底やれない仕事である。

三、うらやましい「羨ましい」(形) 令人羡慕的、值得羡慕的
的心情上。其他人要用「……がる」。

主要用在自己

あなたは日本語が上手でうらやましいですね。

卒業してすぐ就職した吉田さんがうらやましい。

彼は何でもできるので皆にうらやましがられている。

四、なんだか「何だか」(连语) 不知为什么、总觉得
觉，至于为什么这样感觉，自己也说不清楚。有时也用「何ですか」的形式。

表示自己主观上的感

旅行に出かけて行った子供のことがなんだか急に心配になりました。

私はなんだかあの先生がこわいんです。

母親のいない家庭というのはなんだかさびしいものです。

五、ぶり〔振り〕（接尾詞）

（一）相隔…（時間） 多放在時間性数詞下面，表示相隔…之久又重作前面作过的事。含有时间过了好久语气。

五年ぶりに古里へかかりました。

退院してから、二週間ぶりで学校へ行った。

ずいぶんひさしぶりですね。

今度は三年ぶりの帰国です。

（二）样子、状态、情况 接在名词或动词连用形下面，常见的有：

生活ぶり、勉強ぶり、報道ぶり、手ぶり等。

学生の生活ぶりをよく知っています。

彼の歩きぶりが変だ。

文法の註釈

一、敬語助動詞「れる」「られる」

敬語助動詞接在动作动词下面，用来表示自